

乙女高原の 草原を守る！

■主催／乙女高原ファンクラブ、山梨市、山梨県



山梨市によって、2015年秋に設置されたシカ柵のおかげで、お花畑が回復しつつあります。



第16回 乙女高原の草原を守る！ 記念写真 2015.11.23 (撮影：古屋光雄さん)

集まれ、乙女高原草刈りボランティア!

「第17回乙女高原の草原を守る!」



(撮影:山田清岡さん)

草を刈って、運び出す



(撮影:山田清岡さん)

刈り草を琴川ダム残土処分場に運び入れて、緑化を推進(藁撒き工法)

こんな作業をします!

- 草原内の枯れ草の刈り取り
- 刈った草の運び出し
- 遊歩道のロープ回収
- 草原内のゴミ拾い
- キッズボランティア(子ども向けプログラム)

★点線の部分は林道です。道幅がせまくカーブがきついため、通行にはご注意ください。10人乗りの車までしか通行できません。牧丘入口から乙女高原までの所要時間は、約40分です。

※温かい豚汁を用意します。



(撮影:小林奈都実さん)

子どもたちはブナじいさんの根元に落ち葉を敷きます



いっしょに活動しませんか

乙女高原ファンクラブ

乙女高原ファンクラブは「乙女高原の自然を次の世代に確実に譲り渡すために、その自然と、人と自然とのかかわりを育む」を目的に、2001年4月に発足しました。以下の4つの柱を設けて活動しています。現在会員数は670名。入会費・年会費無料。

- 調査研究活動(どんな自然が成り立っているのか、どんな歴史があるのかを知る。マルハナバチ調べ、聞き取り会など)
- 環境教育活動(乙女高原の良さや価値を多くの人に伝えていく。乙女高原フォーラム、乙女高原案内人の活動など)
- ボランティア活動(乙女高原の自然を守るために汗を流して働く。遊歩道づくり、草刈りボランティアなど)
- 情報交換活動(多くの人と意見をやりとりしながら守っていく。世話人会、座談会、ホームページの運営など)

●ファンクラブへの入会・お問い合わせ

乙女高原ファンクラブ事務局…植原 彰(方)

〒404-0013 山梨県山梨市牧丘町窪平1110-3

tel&fax 0553-35-3682

E-mail:otomefc@fruits.jp

HP:http://fruits.jp/~otomefc/

■日時

2016(平成28)年11月23日(水・勤労感謝の日)
午前9時30分～午後2時(小雨決行)

■集合場所

乙女高原グリーンロッジ

■持ち物 弁当、飲物、雨具、

おわん、はし(豚汁用)、お持ちの方はカメラ

■参加費 無料(保険には主催者で加入します)

- 一般参加の皆さんの刈り払い機使用はご遠慮ください。
- 駐車スペースが少ないので、なるべく乗り合わせておいでください。
- 路上駐車はご遠慮ください。

手を入れて守る草原の姿

～乙女高原草刈りイベントの背景～

乙女高原は戦後間もなく、スキー場候補地となりました。もともと草刈り場だった地をスキー場として使うため、地元の人たちが中心となって草刈りなどの整備をし、昭和27年「乙女高原スキー場」は、山梨県で初めての本格的スキー場として誕生しました。

その後、約半世紀にわたり乙女高原はスキー場として使われ、「スキー場整備のための草刈り」は、休むことなくずっと続けられてきました。長年にわたり、草刈りの際、草原に侵入してきた若木も一緒に刈っていたおかげで、この地は周りの森林に飲み込まれることなく、ずっと草原の状態でした。

しかし、近年のスキー場事情から「乙女高原スキー場」は廃止となりました。スキー場の廃止は乙女高原の草刈りの終わりを意味します。草刈りが行われなくなるとこの地は近い将来、周りの森林と同じような森になります。しかし「人々の手によって守られてきた草原ならば、これからも次の世代、そして百年後まで、みんなで守っていけばいい」そんな乙女高原を愛する人々の気持ちが一つになり、乙女高原の草刈りは「草刈りボランティア」という新しい形に引き継がれていくこととなったのです。

■草刈りイベントについて

お申し込み・お問い合わせ

できるだけ11月18日(金)までにお申し込み下さい。

山梨市役所観光課

「乙女高原の草刈りイベント」係

tel 0553-22-1111(代)

mail kanko@city.yamanashi.lg.jp

■後援/ 峡東地区県有林造林推進協議会、峡東地区緑化推進会議、山梨市教育委員会

～その他、多くの団体の協力を得て実施しています～